

障害者の舞台芸術支援と支援人材の育成に関するプラットフォーム

Open Arts Network 第3回シンポジウム

障害者と舞台芸術活動 みえる価値・ みえない価値

障害のある人たちの舞台芸術活動を定量評価だけで判断することはとても困難です。数字では表すことのできない定性評価も必要です。また、すぐに見える価値もあれば、すぐに見えない価値もあります。障害のある人たちの舞台芸術活動は、具体的にどのような価値が創出され、どのような社会課題を解決するのでしょうか。その評価はいったい誰がするのでしょうか。このことを可視化していくことが、障害者の舞台芸術活動をより創造的な活動へと導くものになります。

そこで、第3回シンポジウムではDANCE DRAMA「Breakthrough Journey」に関わった異なる立場の人たちが改めて障害者の舞台芸術活動の評価をとらえ直し、課題を共有することで評価の可視化を図ります。

第1部 公開ディスカッション

13:30~15:00 (90分)

Discussion

1

それぞれが考える価値

～異なる視点を持つ人たちの価値と課題を共有～

【ファシリテーター】長津結一郎 (九州大学大学院芸術工学研究院 助教、芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ・メンバー)

長谷川達也 (DAZZLE 主宰) / DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」総合演出

田畑真希 (振付家・ダンサー) / DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」島根拠点振付

小倉卓浩 (ダンススクリーム 主宰) / DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」高知拠点振付

沢上りんか (ダンサー) / DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」青森拠点振付

新城由喜恵 (Normalization Dance crew LIBERTY 代表) / DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」沖縄拠点振付他

DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」出演者

第2部 懇談会 みえない価値を可視化する

15:15~16:30 (75分)

【ファシリテーター】長津結一郎 (九州大学大学院芸術工学研究院 助教、芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ・メンバー)

鈴木京子 (国際障害者交流センター ビッグ・アイ 副館長) / DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」プロデューサー

森田かずよ (ダンサー・女優) / DANCE DRAMA「Breakthrough Journey」出演者

吉野さつき (愛知大学文学部 現代文化コース メディア芸術専攻 教授)

Round-table conference

動画配信あり 2月15日(月) 13:30~

※動画には手話通訳はありません

※URLはお申込みいただいた方に追ってお伝えします

2021 2.1 MON. 13:30~16:30 (開場13:15)

国際障害者交流センター ビッグ・アイ 大研修室

大阪府堺市南区茶山台1-8-1

文化庁 文化庁委託事業「障害者による文化芸術活動推進事業
(文化芸術による共生社会の推進を含む)」

beyond
2020

ビッグ・アイ
国際障害者交流センター
International
Communication Center
for Persons with Disabilities



この音声コードをスマホアプリ Uni-Voice で読み取ると音声情報で確認できます。

主催：文化庁／社会福祉法人 大阪障害者自立支援協会（国際障害者交流センター ビッグ・アイ）

申込み締切：2021年1月18日(月)
(定員に達し次第、締切)

参加無料 会場参加定員：40名 (要申込・先着順)

申込方法 ①～⑩を明記し、ビッグ・アイ ウェブサイトの応募フォーム、Eメール、FAXのいずれかでお申込みください。

Eメール loan@big-i.jp FAX 072-290-0972

申込締切 2021年1月18日(月) 順次、参加案内通知書をEメールまたはFAXいたします。

※先着順のため、定員に達した時点で締切日を前に受付を終了させていただく場合がございます。



ビッグ・アイウェブサイトへ

申込先
お問合わせ

「OAN第3回シンポジウム」係

〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1 国際障害者交流センター ビッグ・アイ

TEL 072-290-0962 FAX 072-290-0972 Eメール oan@big-i.jp ウェブサイト <https://big-i.jp>

※電話でのお問合わせは土日祝を除く、10:00～17:00(12/28～1/3は年末年始休暇)

申込用紙

① 参加方法	希望する参加方法にチェックをつけてください。			<input type="checkbox"/> 会場参加を希望	<input type="checkbox"/> 動画配信を希望
フリガナ		③ 年齢	フリガナ		
② 氏名		歳	④ 所属 (団体・会社名など)		
フリガナ					
⑤ 住所	〒 -				
⑥ TEL	() -	⑦ FAX	() -		
⑧ Eメール					
⑨ 障害の有無	いずれかに○をお付けください。 ある ・ ない	フリガナ		介助が必要な方は、介助者のご同伴をお願いいたします。	
		⑩ 同伴者氏名			
⑪ 希望する項目〈要事前申込〉	※該当する項目に○をつけてください。				
(ア) 手話通訳を希望する			(イ) 補助犬を同伴する		
(イ) 字幕			(オ) その他	(特に配慮を要する事項があれば、具体的にご記入ください) ※点字資料を希望される方はお問合わせください。	
お手元で字幕を見たい方のためにタブレットの貸出サービスも行っています。ご希望の方は「(オ) その他」に“タブレット貸出希望”と記載ください。なお、タブレットの貸出回数には限りがあり、ご希望に添えないことがあります。あらかじめご了承ください。					
(ウ) 車いすでの来場を希望する(名)					

※この申込用紙にご記入いただいた個人情報は、個人情報保護関係法令を遵守し、本事業の目的以外には使用いたしません。

Open Arts Network (オープン アーツ ネットワーク) とは

開かれたネットワークによるプラットフォームを構築し、舞台芸術と福祉や社会支援に携わる個人や個々の団体が持つ知見や技術の共有、多様な表現や創造活動の情報発信やアーカイブ、現場を担う人材の育成、これらの領域における研究や国内外の交流を図ります。芸術と社会支援が交差し協働することによって、各分野に活性化と発展をもたらし、社会の創造的な変革へとつながることをめざします。



岸本匡史 (公益財団法人としま未来文化財団 事業企画課 企画調整グループ 事業企画担当マネージャー)

鈴木京子 (国際障害者交流センター ビッグ・アイ 副館長、プロデューサー)

長津結一郎 (九州大学大学院芸術工学研究院 助教、芸術工学研究院附属ソーシャルアートラボ・メンバー)

南部充央 (一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事)

平塚千穂子 (バリアフリー映画鑑賞推進団体 シティ・ライツ 代表)

廣川麻子 (特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク 理事長)

森田かずよ (Performance For All People CONVEY 主宰)

吉野さつき (愛知大学文学部現代文化コースメディア芸術専攻 教授)

芸術の扉を もっと もっと 開こう Open Arts Network WEBサイト ▶▶▶

鑑賞したい、利用したい劇場のアクセシビリティ状況がわかる検索サイトや多様な人が参加できる芸術活動情報などを掲載しています!!

